


ボッシュ株式会社 電動工具事業部

ホームページ : <http://www.bosch.co.jp>
〒150-8360 東京都渋谷区渋谷 3-6-7

コールセンターフリーダイヤル

 **0120-345-762**

(土・日・祝日を除く、午前9:00~午後6:00)

* 携帯電話からお掛けのお客様は、TEL. 03-5485-6161
をご利用ください。コールセンターフリーダイヤルのご利用
はできませんのでご了承ください。



1 619 P13 531

1 619 P13 531 (15.08)

バッテリーセーバーソー GSA 18V-LICH 型 (本体のみ)



取扱説明書

このたびは、弊社バッテリーセーバーソーをお買い求めいただき、誠にありがとうございます。

- ご使用になる前に、この『取扱説明書』をよくお読みになり、正しくお使いください。
- お読みになった後は、この『取扱説明書』を大切に保管してください。わからないことが起きたときは、必ず読み返してください。
- 充電については、『充電器の取扱説明書』を併せてお読みください。

- 本取扱説明書に記載されている、日本仕様の能力・型番などは、外国語の印刷物とは異なる場合があります。
- 本製品は改良のため、予告なく仕様等を変更する場合があります。
- 製品のカタログ請求、その他ご不明な点がございましたら、お買い求めになった販売店または弊社までお問い合わせください。



目次

●安全上のご注意	
警告表示の区分	2
バッテリー工具全般についての注意事項	2
バッテリーセーバーソーについての注意事項	9
●リサイクルのために	
使用済みバッテリーのリサイクルにご協力ください	13
●本製品について	
用途	14
各部の名称	14
仕様	15
標準付属品	15
●使い方	
バッテリーを準備する	16
作業前の準備をする	19
作業する	21
ポケット切断をする	25
際切りをする	27
●困ったときは	
故障かな?と思ったら	28
修理を依頼するときは	29
●お手入れと保管	
クリーニング	30
セーバーソーブレードのお手入れ	30
保管	31

ご安全上
の注意

のリサイク
ルのため

本製品に
ついて

使用方

困ったとき
は

お手入れと
保管

安全上のご注意

- ◆ 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐため、次に述べる『安全上のご注意』を必ず守ってください。
- ◆ ご使用前に、この『安全上のご注意』すべてをよくお読みのうえ、指示に従って正しく使用してください。
- ◆ お読みになった後は、ご使用になる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。
- ◆ 他の人に貸し出す場合は、一緒に取扱説明書もお渡しください。

警告表示の区分

ご使用上の注意事項は  危険、 警告、 注意 に区分していますが、それぞれ次の意味を表わします。




- ◆ 誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が大きい内容のご注意。



- ◆ 誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。



- ◆ 誤った取り扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

なお、 注意 に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

バッテリー工具全般についての注意事項

ここでは、バッテリー工具全般の『安全上のご注意』についてご説明します。今回お買い求めいただいたバッテリーセーバーソーには、当てはまらない項目も含まれています。

⚠ 危険

1. 専用のバッテリー以外を使用しないでください。

- ◆ この取扱説明書に記載されているバッテリー以外は充電しないでください。
- ◆ 改造したバッテリー（分解して、セルなどの内蔵部品を交換したバッテリーを含む）を使用しないでください。

工具本体の性能や安全性を損なう恐れがあり、けがや故障、発煙、発火などの原因になります。

2. バッテリーを火中に投入したり、加熱したりしないでください。

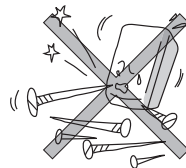


3. バッテリーに釘を刺したり、衝撃を与えたりしないでください。

4. バッテリーを分解したり、改造したりしないでください。

5. バッテリーの端子間を短絡させないでください。

- ◆ バッテリーを金属と一緒に工具箱や釘袋などに保管しないでください。



6. バッテリーを火のそばや炎天下などの高温の場所で充電・使用・保管しないでください。

発熱・発火・破裂の恐れがあります。

7. 専用の充電器以外では、充電しないでください。

- ◆ 他の充電器でバッテリーを充電しないでください。

バッテリーの液漏れや発熱、破裂の恐れがあります。



警告

1. 正しく充電してください。

- ◆ 充電器は、定格表示してある電源で使用してください。直流電源やエンジン発電機では、使用しないでください。
- ◆ 温度が 0℃未満、または温度が 45℃以上ではバッテリーを充電しないでください。
- ◆ バッテリーは、換気の良い場所で充電してください。充電中、バッテリーや充電器を布などで覆わないでください。
- ◆ 充電器を使用しない場合は、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

2. 感電に注意してください。

- ◆ ぬれた手で電源プラグに触れないでください。

3. 作業場の周囲状況も考慮してください。

- ◆ バッテリー工具、充電器、バッテリーは、雨中で使用したり、湿った、またはぬれた場所で使用しないでください。
- ◆ 作業場は十分に明るくしてください。
- ◆ 可燃性の液体やガスのある所で使用したり、充電しないでください。



4. 保護めがねを使用してください。

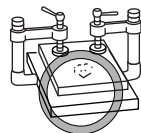
- ◆ 作業時は、保護めがねを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。

5. 防音保護具を着用してください。

- ◆ 騒音の大きい作業では、耳栓、耳覆い（イヤマフ）などの防音保護具を着用してください。

6. 加工するものをしっかりと固定してください。

- ◆ 加工するものを固定するために、クランプや万力などを利用してください。手で保持するより安全で、両手でバッテリー工具を使用できます。



7. 次の場合は、バッテリー工具のスイッチを切り、バッテリーを本体から抜いてください。

- ◆ 使用しない、または修理する場合。
- ◆ 刃物、ビットなどの付属品を交換する場合。
- ◆ その他危険が予想される場合。



8. 不意な始動は避けてください。

- ◆ スイッチに指を掛けて運ばないでください。
- ◆ バッテリーを差し込む前にスイッチが切れていることを確認してください。

9. 指定の付属品やアタッチメントを使用してください。

- ◆ この取扱説明書、およびボッシュ電動工具カタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものは使用しないでください。

10. バッテリーの液が目に入ったら直ちにきれいな水で十分洗い、医師の治療を受けてください。

11. 使用時間が極端に短くなったバッテリーは使用しないでください。

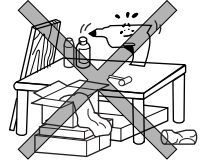
12. ご使用済みのバッテリーは、一般家庭ゴミとして捨てないでください。

捨てられたバッテリーが、ゴミ収集車内などで破壊されてショートし、発火・発煙の原因になる恐れがあります。

⚠ 注意

1. 作業場は、いつもきれいに保ってください。

ちらかった場所や作業台は、事故の原因となります。



2. 子供を近づけないでください。

- ◆ 作業者以外、バッテリー工具や充電器のコードに触れさせないでください。
- ◆ 作業者以外、作業場へ近づけないでください。

3. 使用しない場合は、きちんと保管してください。

- ◆ 乾燥した場所で、子供の手の届かない安全な所、または鍵のかかる所に保管してください。
- ◆ バッテリー工具やバッテリーを、温度が 50℃以上になる可能性のある場所（金属の箱や夏の車内など）に保管しないでください。

4. 無理して使用しないでください。

- ◆ 安全に能率よく作業するために、バッテリー工具の能力に合った速さで作業してください。
- ◆ モーターがロックするような無理な使い方はしないでください。

5. 作業に合ったバッテリー工具を使用してください。

- ◆ 小型のバッテリー工具やアタッチメントは、大型のバッテリー工具で行う作業には使用しないでください。
- ◆ 指定された用途以外に使用しないでください。

6. きちんとした服装で作業してください。

- ◆ だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、回転部に巻き込まれる恐れがあるので、着用しないでください。
- ◆ 屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めのついた履物の使用をお勧めします。
- ◆ 長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。



7. バッテリー工具は、注意深く手入れをしてください。

- ◆ 安全に能率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
- ◆ 付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
- ◆ 充電器のコードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い求めの販売店、またはボッシュ電動工具サービスセンターに修理を依頼してください。
- ◆ 延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。
- ◆ 握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリースなどが付かないようにしてください。

8. 充電器のコードを乱暴に扱わないでください。

- ◆ コードを持って充電器を運んだり、コードを引っ張って電源コンセントから抜かないでください。
- ◆ コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。
- ◆ コードが踏まれたり、引っかけられたり、無理な力を受けて損傷することがないように充電する場所に注意してください。



9. 無理な姿勢で作業をしないでください。

- ◆ 常に足元をしっかりとらせ、バランスを保つようにしてください。



10. 調節キーやレンチなどは、必ず取り外してください。

- ◆ スイッチを入れる前に、調節に用いたキーやレンチなどの工具類が取り外されていることを確認してください。

11. 屋外使用に合った延長コードを使用してください。

- ◆ 屋外で充電する場合、キャブタイヤコード、またはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。

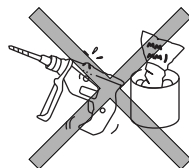
12. 油断しないで十分注意して作業を行ってください。

- ◆ バッテリー工具を使用する場合は、取り扱い方法、作業の仕方、周りの状況など十分注意して慎重に作業してください。
- ◆ 常識を働かせてください。
- ◆ 疲れている場合は、使用しないでください。



13. 損傷した部品がないか点検してください。

- ◆ 使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
- ◆ 可動部分の位置調整、および締め付け状態、部品の破損、取り付け状態、その他運転に影響を及ぼすすべての箇所に異常がないか確認してください。
- ◆ 電源プラグやコードが損傷した充電器や、落したり、何らかの損傷を受けた充電器は使用しないでください。
- ◆ 損傷した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。
取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店、またはボッシュ電動工具サービスセンターに修理を依頼してください。
- ◆ スイッチで始動、および停止操作のできないバッテリー工具は、使用しないでください。



14. バッテリー工具の修理は、専門店で依頼してください。

- ◆ サービスマン以外の方はバッテリー工具、充電器、バッテリーを分解したり、修理・改造は行わないでください。
- ◆ バッテリー工具が熱くなったり、異常に気付いたときは、点検・修理に出してください。
- ◆ この製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
- ◆ 修理は、必ずお買い求めの販売店、またはボッシュ電動工具サービスセンターにお申し付けください。修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。

この取扱説明書は、大切に保管してください。

バッテリー工具全般の『安全上のご注意』について、前項ではご説明しました。ここでは、バッテリーセーバーソーをお使いになるうえで、さらに守っていただきたい注意事項についてご説明します。



警告

1. 使用するバッテリーは、取扱説明書に指定してあるものを装着してください。
 - ◆ 指定外のバッテリーを装着すると、本体に支障をきたすばかりでなく、発煙・発火の原因になります。
2. 作業領域に電線管や水道管、ガス管などが埋設されていないか、適切な探知器で十分確認するか、公益事業者へ連絡をして、助言を求めてください。
 - ◆ 埋設物があると、先端工具が触れたとき事故の原因になります。
電気配線との接触は、発火や感電につながる恐れがあります。
ガス配管の損傷は、爆発につながる恐れがあります。
水配管の貫通は、器物破損の原因になります。
3. 不意の作動によるけがの発生を防ぐため、必ず「スイッチロックボタン」が安全ロックの位置（右側に押し込まれている）になっていることを確かめたうえで、バッテリーを取り付けたり、電動工具を持ち上げたり、移動したりしてください。
 - ◆ 安全ロックの位置になっていない状態でスイッチに指を掛けて運んだり、触れたり、バッテリーを取り付けたりすると、事故の原因になります。
4. 作業中は、必ず絶縁されたグリップ面で本体を保持してください。
 - ◆ 通電している電線に接触し、本体の金属部に電気が流れると、感電の恐れがあります。絶縁部で保持していると、感電する危険が小さくなります。

5. 使用中に振り回されないよう、セーバーソー本体を確実に保持し作業してください。
 - ◆ 確実に保持していないと、けがの原因になります。
6. 使用中は、先端工具や切り粉などの排出部に、手や顔などを近づけないでください。また、材料の下に手を入れないでください。
 - ◆ けがの原因になります。
7. フル充電されたバッテリーを複数個続けて使用する作業では、本体が冷めるための時間を設けてください。
 - ◆ 複数個連続して使用すると、機体に支障をきたすばかりでなく機体の温度が上昇し、低温やけどをする恐れがあります。
8. 使用中に本体の調子が悪くなったり、異常音がしたりしたときは、直ちに「電子無段変速スイッチ」を切ってください。使用を中止し、お買い求めの販売店またはポッシュ電動工具サービスセンターに点検、修理を依頼してください。
 - ◆ そのまま使用していると、事故の原因になります。
9. 誤って落としたり、ぶついたりしたときは、先端工具や本体などに破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。
 - ◆ 破損や亀裂、変形があると、事故の原因になります。
10. 損傷したバッテリーを使用したり、不適切な使い方をしたりしないでください。バッテリーから蒸気が発生する場合があります。蒸気が発生したときは、直ちに周囲を換気し、医師の診断を受けてください。
 - ◆ 蒸気は呼吸器を刺激する恐れがあります。



注 意

1. 先端工具や付属品は取扱説明書に従って確実に取り付けてください。
 - ◆ 確実でないと外れたりし、けがの原因になります。
2. 曲がったり、摩耗したりした先端工具は使用しないでください。
 - ◆ 先端工具が破断したり、キックバックが発生したりする危険があります。
3. 先端工具や先端工具取り付け部の切り粉などを、拭き取ってください。
 - ◆ 先端工具が外れたりして、けがの原因になります。
4. 作業直後の先端工具や切り粉などは、高温になっていますので触れないでください。
 - ◆ やけどの原因になります。
5. 高所作業のときは、下に人がいないことをよく確かめてください。
 - ◆ 材料や本体などを落としたとき、事故の原因になります。
6. 材料をしっかり固定し、手や足で材料を押さえないでください。また、先端工具を動かしたまま先端工具で物や床に触れないでください。
 - ◆ キックバックが発生する危険があります。
7. 先端工具を材料に当てた状態で始動しないでください。
 - ◆ 先端工具が材料にかみ込むと、キックバックが発生する危険があります。
8. 切断中はベースプレート材料から離さないでください。
 - ◆ 先端工具が材料にかみ込むと、本体のコントロールを失う恐れがあります。
9. 切断が完了したら、「電子無段変速スイッチ」を切り、先端工具が完全に停止してから切断部より先端工具を抜き出してください。
 - ◆ 完全に停止してから抜き出さないと、キックバックが発生する危険があります。

10. 「電子無段変速スイッチ」を切ったあと、先端工具の側面を押さえて止めないでください。
 - ◆ 先端工具が損傷・破断したり、キックバックが発生したりする危険があります。
11. 完全に停止してから、台や床などに置いてください。
 - ◆ 完全に停止してから置かないと、事故の原因になります。

リサイクルのために

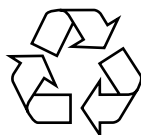
使用済みバッテリーのリサイクルにご協力ください

ポッシュは一般社団法人JBRCに加盟し、使用済みバッテリー・工具用バッテリーのリサイクルを推進しております。

恐れ入りますが使用済みのバッテリーは、ポッシュ電動工具取扱店、ポッシュ電動工具サービスセンター、またはJBRCリサイクル協力店へお持ちくださいますようお願いいたします。



【<http://www.jbrc.com>】



Li-ion

のリ
サイ
クル
に
た
め

この電動工具は、リチウムイオンバッテリーを使用しています。リチウムイオンバッテリーは、リサイクル可能な貴重な資源です。使用済みバッテリーのリサイクル活動にご協力くださいますよう、お願いいたします。

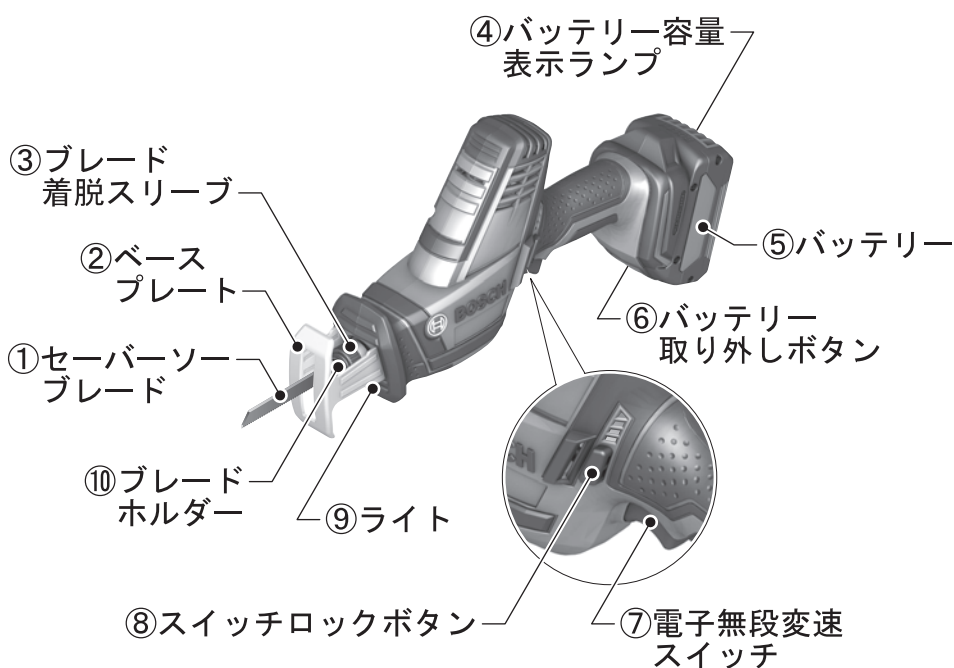
ご使用済みのリチウムイオンバッテリーは、電動工具本体から取り外し、ショート防止のためバッテリー端子部に絶縁テープを貼ってお出してください。

本製品について

用途

- ◆ パイプ、アングルの切断
- ◆ 木材、生木、パーティクルボード、釘の入った木材などの切断
- ◆ 軟鋼板、アルミ板などの切断
- ◆ プラスチック、グラスファイバー、ALCなどの切断

各部の名称



◆イラストの形状・詳細は、実物と異なる場合があります。

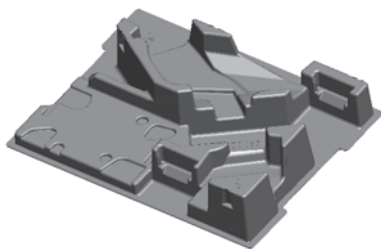
仕様

本体

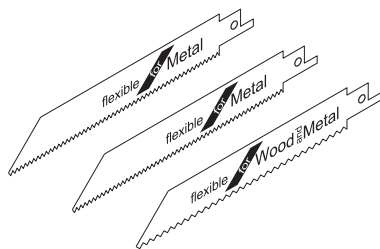
型番	GSA 18V-LICH (本体のみ)
定格電圧	DC 18 V
ストローク数	0~3050 min ⁻¹ (回/分)
ストローク幅	21 mm
最大切断能力	
木材	200 mm
パイプ	100 mm
軟鋼材	16 mm
質量	2.3 kg (2.0 Ah バッテリー装着時)
振動3軸合成値 切断時	9.0 m/s ² EN60745 規格に基づき測定
原産国	中国

つ本
製
い
品
てに

標準付属品



L-BOXX インレイ



セーバーソーブレード
S922AF、S922EF、S922HF (各1本)

◆イラストの形状・詳細は、実物と異なる場合があります。

使い方

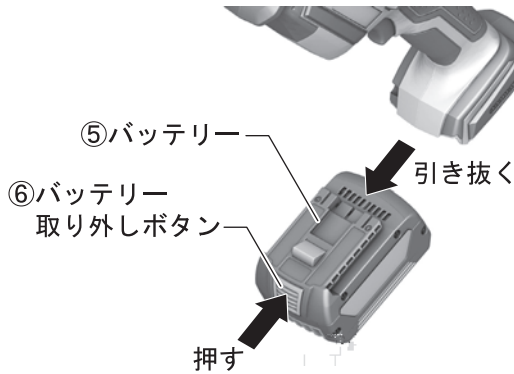


警告

- ◆ 不意の作動によるけがの発生を防ぐため、「スイッチロックボタン⑧」が右側に押し込まれていることを確認してください。

バッテリーを準備する

● 取り外す

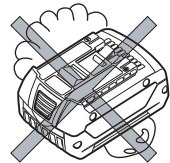


「バッテリー取り外しボタン⑥」を押しながら、バッテリー⑤をセーバーソール本体から引き抜きます。

- ☞ 本機は、「バッテリー取り外しボタン⑥」を押しても、バッテリー⑤が外れないよう、バッテリー⑤の取り付けが二重ロックになっています。

● 点検する

- バッテリーは弊社指定のものか？
- バッテリーから液漏れが発生していないか？
- バッテリー端子が傷んでいたり、汚れていたりしていないか？
- バッテリーは十分に充電されていて、消耗していないか？



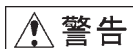
● バッテリー容量を確認する (バッテリー容量表示ランプ付きのバッテリーのみ)

バッテリー容量表示ランプ④で、バッテリー容量を確認することができます。

☞ 「On ボタン」を押してもバッテリー容量表示ランプ④が1つも点灯しない場合は、バッテリー⑤に欠陥がありますので、交換してください。

バッテリー容量表示ランプ	バッテリー容量
緑色3つ点灯	2 / 3 以上
緑色2つ点灯	1 / 3 以上
緑色1つ点灯	1 / 3 未満
緑色1つ点滅	要充電

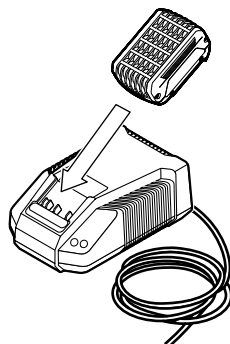
● 充電する



警告

- ◆ 破損防止のため、弊社指定の充電器を使って、バッテリー⑤を充電してください。
- ◆ バッテリー⑤が熱くなっているときは、冷めてから充電してください。
- ◆ エンジン発電機・変圧器で充電器を使用しないでください。

1. 充電器の電源プラグを電源コンセントに差し込みます。
2. 充電器にバッテリー⑤を差し込みます。
充電が始まります。
(『充電器の取扱説明書』参照)
3. 充電が終わったら、バッテリー⑤を充電器から抜きます。
4. 充電器の電源プラグを電源コンセントから抜きます。



- ☞ リチウムイオンバッテリーはその寿命を縮めることなく、いつでも充電が可能です。充電を途中でやめてもバッテリー⑤を傷めることはありません。
- ☞ 正しく充電しても使用能力が著しく低下するようになった場合は、バッテリー⑤の寿命が尽きたと考えられます。
新しいバッテリー⑤と交換してください。
- ☞ 本機には、電子セル保護システム（ECP機能）がついております。
本体が過負荷になった場合や、バッテリー⑤が過放電または作業可能温度外になった場合には、バッテリー⑤保護のために本体が自動的に停止します。

作業前の準備をする

● セーバーソーブレード①を点検する

- セーバーソーブレード①は曲がっていないか？
- セーバーソーブレード①の刃先が欠けていたり、摩耗したりしていないか？

● セーバーソーブレード①を取り付ける・取り外す



警告

- ◆ けがの発生を防ぐため、セーバーソーブレード①を取り付けたり、取り外したりするときは、バッテリー⑤をセーバーソー本体から取り外してください。

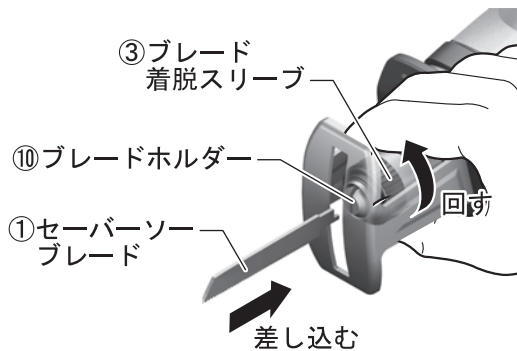


注意

- ◆ 作業直後のセーバーソーブレード①は高温になります。冷めしてから、セーバーソーブレード①を取り外してください。
- ◆ セーバーソーブレード①は刃先に触れないように注意して扱ってください。けがの発生を防ぐため、手袋を着用して扱ってください。
- ◆ セーバーソーブレード①を取り外すときは、ブレード着脱スリーブ③に木材や金属の切りくずなどが付いていないか注意してください。

使
い
方

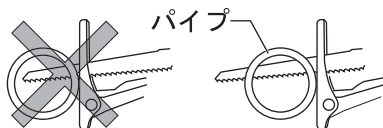
取り付け



1. ブレード着脱スリーブ③を矢印の方向に約 90° 回転させ、保持します。
2. セーバーソーブレード①をブレードホルダー⑩の奥まで差し込みます。

3. セーバーソーブレード①が奥まで差し込まれたら、ブレード着脱スリーブ③を離します。
ブレード着脱スリーブ③を離すと、セーバーソーブレード①が固定されます。

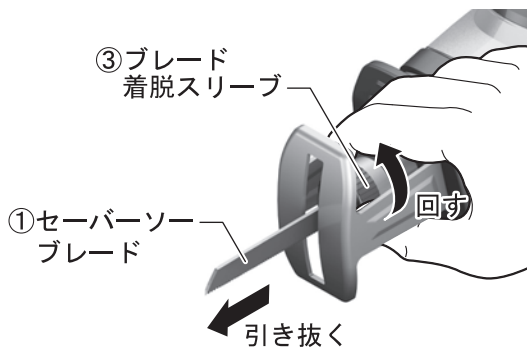
- ☞ セーバーソーブレード①は、刃を上下どちらの方向にしても取り付けられます。
☞ ベースプレート②や切断材料（特にパイプ）より刃が先に出ない短いセーバーソーブレード①や、曲がったセーバーソーブレード①は使用しないでください。短すぎたり、曲がったセーバーソーブレード①は、セーバーソーブレード①の先端がベースプレート②や切断材料に引っ掛かり、刃が折れることがあります。



パイプ
材料よりセーバーソーブレードが前方に出ている

4. セーバーソーブレード①を手で引っ張り、確実に取り付けられていることを確認します。

取り外し



ブレード着脱スリーブ③を矢印の方向に約 90° 回転させ、セーバーソーブレード①を引き抜きます。



警告

- ◆ 不意の作動によるけがの発生を防ぐため、バッテリー⑤を取り付ける前に、「スイッチロックボタン⑧」が“安全ロックの位置（右側に押し込まれている）”になっていることを確認してください。

1 セーバーソー本体にバッテリー⑤を取り付ける

バッテリー⑤を、セーバーソー本体のバッテリー差し込み口に「カチッ」「カチッ」と2回音がするまで押し込みます。

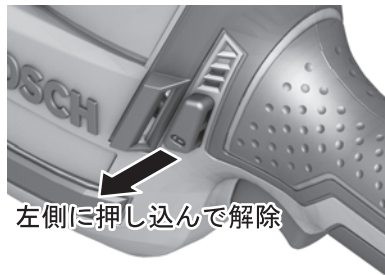


注意

- ◆ 不意の脱落を防ぐため、確実に固定されているか確認してください。

2 「スイッチロックボタン⑧」を解除する

「スイッチロックボタン⑧」を左側に押し込んで、「電子無段変速スイッチ⑦」のロックを解除します。



使用しないときは、必ず「スイッチロックボタン⑧」を右側に押し込んで、「電子無段変速スイッチ⑦」をロックしてください。

3 「電子無段変速スイッチ⑦」を操作する

スイッチの ON/OFF

スイッチ ON : 「電子無段変速スイッチ⑦」を引き込みます。

スイッチ OFF : 「電子無段変速スイッチ⑦」から指を離します。

ストローク数（回転スピード）の調節

「電子無段変速スイッチ⑦」を引き込む加減で、ストローク数（回転スピード）が調節できます。

ストローク数を調節することにより、材料に、より適した切断が可能になります。

軽く引く・・・低ストローク数

強く引く・・・高ストローク数

本機には、電子セル保護システム（ECP 機能）がついております。

本体が過負荷になった場合や、バッテリーが過放電または作業可能温度外になった場合、バッテリー保護のために本体が自動的に停止します。

上記の状態が解消されると、再始動することができます。

本体が停止している状態で「電子無段変速スイッチ⑦」を引き込み続けると、故障の原因になります。

4 切断する



警告

◆ 使用中は、セーバーソー本体を確実に保持してください。





注意


◆ 作業時、セーバーソー本体は軽く押すだけで十分です。
必要以上に強く押しつけると、セーバーソーブレード①を傷めて作業率がさがったり、本体が故障したりします。


「電子無段変速スイッチ⑦」を“ON”にして、回転が十分に上がってから切断を始めてください。

切り始めは、セーバーソーブレード①をゆっくり材料に押しつけてください。

 切断中は、ベースプレート②を材料にしっかり押しつけてください。

 適切な切断スピードで作業してください。

 金属を切断する場合、切削オイルスプレー（ボッシュ純正）を使用すると、スムーズで早い切断作業ができるとともに、セーバーソーブレード①の寿命が延びます。

 低ストローク数で長時間切断作業すると、セーバーソー本体が高温になります。本体が高温になったときは、最高ストローク数で約3分間無負荷で回転させ、機体を冷ましてください。

使
い
方

警告表示（バッテリー容量表示ランプ付きのバッテリーのみ）

バッテリー容量表示ランプ④は、バッテリー⑤または本体が、最適な温度範囲内にあるかどうか知らせます。

ランプが赤く点灯したときは、装着されたバッテリー⑤の温度が、使用温度範囲外にあることを示し、本体が自動的に停止します。

ランプが赤く点滅したときは、本体が過負荷の状態にあることを示し、本体が自動的に停止します。

5 切断を終了する

「電子無段変速スイッチ⑦」から指を離します。

- ☞ セーバーソーブレード①の動きが完全に止まるまで、本体を床やテーブルなどに置かないでください。
- ☞ 「電子無段変速スイッチ⑦」を切ったあと、セーバーソーブレード①の動きを無理に止めるようなことはしないでください。
また、手で押さえるようなことは絶対にしないでください。
- ☞ 使用しないときは、必ず「スイッチロックボタン⑧」を右側に押し込んで、「電子無段変速スイッチ⑦」をロックしてください。

ポケット切断をする



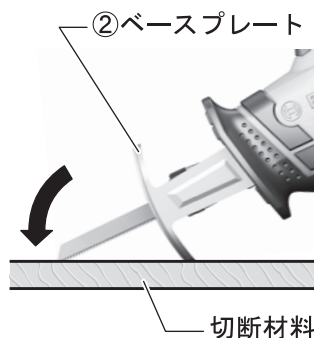
警告

◆ ポケット切断をするときは、「切断する」の警告・注意文および操作方法をよく読み、内容を理解してから作業を行ってください。

- ☞ ポケット切断は、木材など軟らかい材料の中抜きができます。
- ☞ 分厚い材料や金属のような硬い材料では、ポケット切断を行わないでください。
このような材料は、材料の端から切断するか、セーバーソーブレード①に合った大きさの貫通穴から切断を始めてください。
- ☞ ポケット切断は、短いセーバーソーブレード①を使用してください。

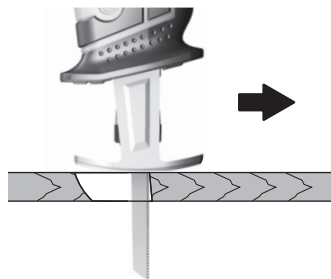
1. 切断材料を確実に固定します。
2. セーバーソーブレード①が確実に取り付けられているか確認します。
3. 切断線の上にセーバーソーブレード①の先端がくるように、ベースプレート②の後端部を切断材料に当ててセーバーソーを設置します。
4. 「スイッチロックボタン⑧」のロックを解除します。
5. 「電子無段変速スイッチ⑦」をいっぱいまで引き込みます。
6. セーバーソー本体を確実に保持し、ベースプレート②の後端部を支点に、セーバーソーをゆっくりと押し込んでいきます。

- ☞ 支点（ベースプレート②の後端部）が、材料から離れないよう、しっかりと固定してください。
- ☞ 切断を急がず、ゆっくりセーバーソーブレード①を押し下げてください。



使
い
方

7. ベースプレート②の全面が切断材料に接したら、切断線に沿って切断を続けます。



8. 切断が終わったら「電子無段変速スイッチ⑦」から指を離し、本体を材料から離します。

際切りをする

柔軟性のあるバイメタルセーバーソーブレードを使用すると、壁面や床面と材料の切断面をそろえることができます。




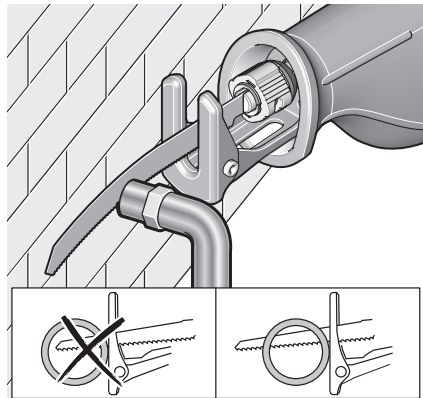
警告

◆ 際切りをするときは、「切断する」の警告・注意文および操作方法をよく読み、内容を理解してから作業を行ってください。

1. セーバーソーブレード①が確実に取り付けられているか確認します。
2. セーバーソーブレード①の側面を壁面に当て、ベースプレート②を壁面に向けるようにしてセーバーソーブレード①が壁面と平行になるようにしなさせます。
3. 「スイッチロックボタン⑧」のロックを解除します。
4. 「電子無段変速スイッチ⑦」をいっぱいまで引き込みます。

5. セーバーソー本体を確実に保持し、セーバーソーブレード①をしならせた状態で材料を切断します。

 セーバーソーブレード①の先端が常に切断材料より出るようにしてください。キックバックの危険があります。



使
い
方

6. 切断が終わったら「電子無段変速スイッチ⑦」から指を離します。

困ったときは

故障かな？と思ったら

- ① 『取扱説明書』を読み直し、使い方に誤りがないか確かめます。
- ② 充電については、『充電器の取扱説明書』を読み直します。
- ③ 次の代表的な症状が当てはまるかどうか確かめます。

症 状	原 因	対 処
「電子無段変速スイッチ⑦」を引き込んでも、作動しない	バッテリー⑤が消耗している	バッテリー⑤を充電するか、交換する
	バッテリー⑤の温度が最適温度範囲外になっている	バッテリー⑤が最適温度範囲内になるまで待つか、交換する
「電子無段変速スイッチ⑦」が引き込めない	「スイッチロックボタン⑧」がロックの位置になっている	「スイッチロックボタン⑧」を解除する
切断に時間がかかる	セーバーソーブレード①が摩耗している	セーバーソーブレード①を交換する
	バッテリー⑤が消耗している	バッテリー⑤を充電するか、交換する
充電しても、フル充電しない。または、フル充電しても、使用時間が短い	バッテリー⑤の寿命が尽きた	バッテリー⑤を交換する

困ったときは

修理を依頼するときは

- ◆ 『故障かな?と思ったら』を読んでもご不明な点があるときは、お買い求めの販売店または弊社コールセンターフリーダイヤルまでお尋ねください。
- ◆ 修理を依頼されるときは、お買い求めの販売店またはボッシュ電動工具サービスセンターにご相談ください。
- ◆ この製品は厳重な品質管理体制の下に製造されています。万一、本取扱説明書に書かれたとおり正しくお使いいただいたにもかかわらず、不具合（消耗部品を除きます）が発生した場合は、お買い求めの販売店または、ボッシュ電動工具サービスセンターまでご連絡ください。弊社で現品を点検・調査のうえ、対処させていただきます。お客様のご使用状況によって、修理費用を申し受ける場合があります。あらかじめご了承ください。

コールセンターフリーダイヤル ☎ 0120-345-762

土・日・祝日を除く、午前9:00~午後6:00

※携帯電話からお掛けのお客様は、TEL. 03-5485-6161 をご利用ください。

コールセンターフリーダイヤルのご利用はできませんのでご了承ください。

ボッシュ株式会社ホームページ <http://www.bosch.co.jp>

ボッシュ電動工具サービスセンター

〒360-0107 埼玉県熊谷市千代39

TEL 048-536-7171 FAX 048-536-7176

ボッシュ電動工具サービスセンター西日本

〒811-0104 福岡県糟屋郡新宮町の野741-1

TEL 092-963-3486 FAX 092-963-3407

お手入れと保管




警告

◆ 不意の作動によるけがの発生を防ぐため、バッテリー⑤をセーバーソー本体から取り外し、お手入れしてください。

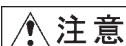
クリーニング

- 通風口やセーバーソーブレード取り付け部などに付いたゴミ、ホコリを吹き飛ばす
- バッテリー取り外しボタン⑥やバッテリー装着部分に付いたゴミ、ホコリを吹き飛ばす
- 乾いた、柔らかい布で本体の汚れを拭き取る

 変色の原因になるベンジンなど、溶剤を使わないでください。



セーバーソーブレードのお手入れ



注意

◆ セーバーソーブレード①は、刃先が身体に触れないように注意してください。けがの発生を防ぐため、手袋を着用してください。

- セーバーソーブレード①に付着した切り粉、ホコリを取り除く。

● セーバーソーを使った後は、バッテリーを取り外し、きちんと保管する

- 子供の手が届くところ、または錠が掛からないところに置かない。
- 風雨にさらされたり、湿度の高いところに置かない。
- 直射日光が当たったり、車中など高温になるところに置かない。特に、バッテリーは50℃以上になるところに置かない。
- ガソリンなど、引火性が高いものの近くに置かない。
- ショートを防ぐため、バッテリー端子に絶縁テープを貼ってください。

